キクの日持ちを改善する前処理剤の効果的な使用方法

背景・ねらい

本県花きの主力品目であるキクは, 比較的日持ちのする切り花であるが, 高温時期などには吸水不良が原因で, 葉の萎れや黄化が発生し, 日持ちが短くなる場合がある。



そこで、水揚げ促進効果が期待できる機能性界面活性剤「KKK-640」を用いて、出荷後の水揚げ日持ちを改善できないか検討する。

研究方法

- ・水揚げ剤としての性能評価
- •水揚げ方法の検討

成果の内容・特徴

水揚げの悪い系統を用いた水揚げ試験

区	前処理		1日目		2日目		3日目
	資材	条件	朝	タ方	朝	タ方	朝
対照	水道水	常温	1	×	×	×	×
1	KKK-640		_	0	0	0	0
2	水道水	冷蔵	_	×	×	×	×
3	KKK-640		1	0	0	0	0

評価)下位葉と上位葉の萎れ程度で判定(◎, O, △, ×)



試験開始3日目の状況

今後の展開

サンケイ化学より「葉がシャキ」として商品化された。他の品目でも利用できないか検討する。